

成長に応じた支援方法を考えます

在宅リハビリテーション事業のご紹介

障がいのあるご本人の成長に応じて、住まいや生活動作、介助方法について相談してみませんか。
ご本人の持っている力を生かし、安全で介助者の負担が少ない暮らしを、専門職が一緒に考えます。



子どもの成長

見てみよう 情報を得よう

- 適切な姿勢をとろう
- 二次障害を予防しよう

親の加齢・腰痛

具体的に考えてみよう

- 抱きかかえ以外の介助方法を考えよう
- 住みやすい環境を考えよう

活動範囲の拡大

変化に応じて調整しよう

- 介助負担を減らそう
- みんなができる介助方法を考えよう

「どんな方法があるの?」「使える制度は?」

困りごとが起きる前に、情報収集して見通しを持っておきましょう。

リハビリテーション専門職が訪問して、解決策をご提案します。

在宅リハビリテーション事業

対象者 横浜市内にお住まいの障害児・者と高齢者の方

訪問職種 理学療法士・作業療法士・保健師・
ソーシャルワーカー・エンジニア・建築士等

曜日・時間 原則、月～金曜日 9時～17時

費用 無料

お申し込み方法

支援者を通じてご相談ください

・ご本人
・ご家族

支援者

・訪問看護
・相談支援専門員
・療育センター
・区役所等

・リハビリテ-
ションセンター
・福祉機器
支援センター

支援者と連携し、ご自宅や支援施設等を訪問します
福祉機器支援センターでご相談いただくことも可能です

横浜市総合リハビリテーションセンター-地域支援課

住所:横浜市港北区烏山町1770

電話:045-473-0666

(担当区:港北区・旭区・瀬谷区・泉区・戸塚区
・南区・中区)



反町福祉機器支援センター

住所:横浜市神奈川区反町1-8-4

電話:045-317-5471

(担当区:鶴見区・神奈川区・西区・保土ヶ谷区)



中山福祉機器支援センター

住所:横浜市緑区中山2-1-1

電話:045-935-5489

(担当区:青葉区・都筑区・緑区)



泥亀福祉機器支援センター

住所:横浜市金沢区泥亀1-21-5

電話:045-782-2988

(担当区:港南区・磯子区・栄区・金沢区)



どんな相談ができるの？

● 成長して体が大きくなったら… ● 家族が高齢になったら… ● 介助者が変わったら…

入浴



洗体椅子

狭いスペースでの入浴介助のお悩みはありませんか。福祉用具や介助方法、さまざまな工夫で、快適な入浴タイムを過ごしましょう。福祉機器支援センターでは、ご自宅の浴室を想定したシミュレーションもできます。

のり うつり

- 浴室や寝室・トイレ・玄関などで抱きかかえの介助が大変になってきていませんか。
- リフトを活用することで、スムーズに移乗できます。
- これからの成長を考えて、実物を見てみませんか。



リフト

外出



抱っこひも

段差解消機



外出しやすい環境を整えて、スムーズに出かける方法を考えてみませんか。屋外まで安全に移動する方法をご提案します。

改修 新築

ライフステージに合わせた住まいをご提案いたします。新築時から、将来を見据えた相談を行っています。

姿勢



クッション



子ども用椅子

安楽な姿勢をとることは、とても大切です。電動ベッドなどの機能を活用することで、介助負担も軽減できます。移動や姿勢保持のための福祉用具についても、選び方のポイントをご説明します。

トイレ

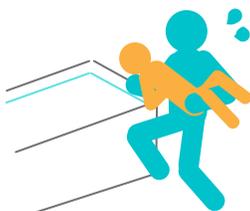
トイレで安定して座るためのサポートや、トイレまでの移動をしやすくする工夫をご提案します。



トイレ用キャリア

例：成長に応じた入浴の仕方を考えてみましょう

抱きかかえ介助が大変になってきた



在宅
リハビリテーション
事業

- シャワー椅子上で洗う
- リフトで出入り
- 浴室の改修
- 動作指導

腰痛のリスク

慢性的な疲労や腰痛などの体の痛みは、介助者に共通する悩みです。介助の継続が難しくなってしまうこともあるため、負担を軽減する方法を知っておくことはとても大切です。

介助者の健康維持と障がいのあるご本人のQOL向上のため、適切な介助方法や福祉用具・機器の導入を考えてみませんか。